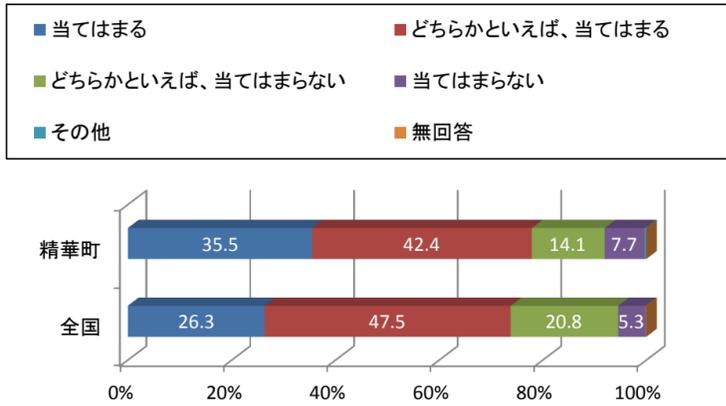
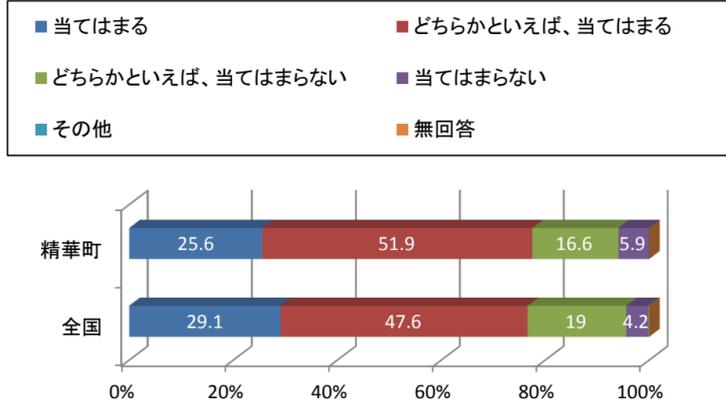


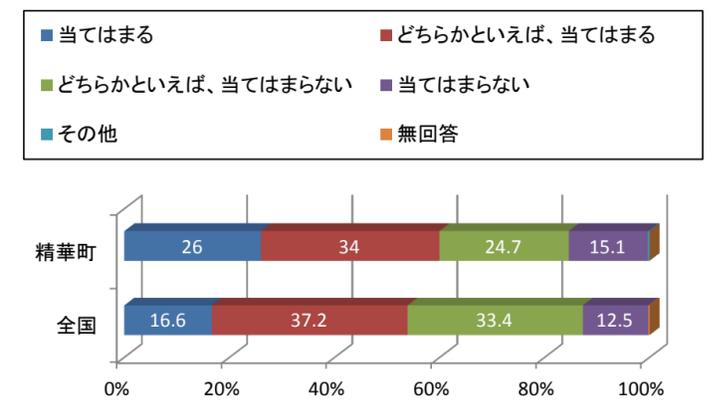
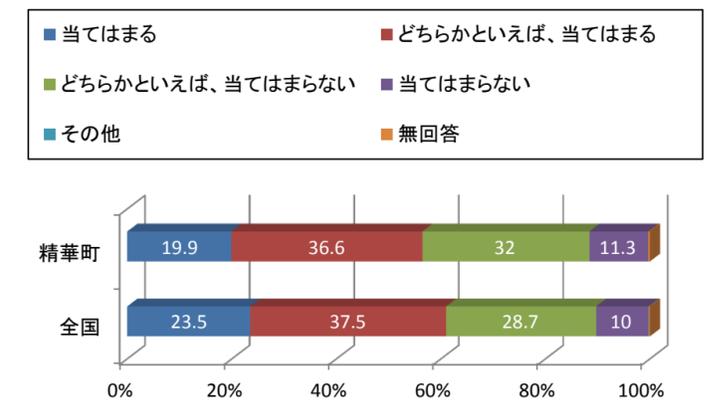
## 小学6年生

## 中学3年生

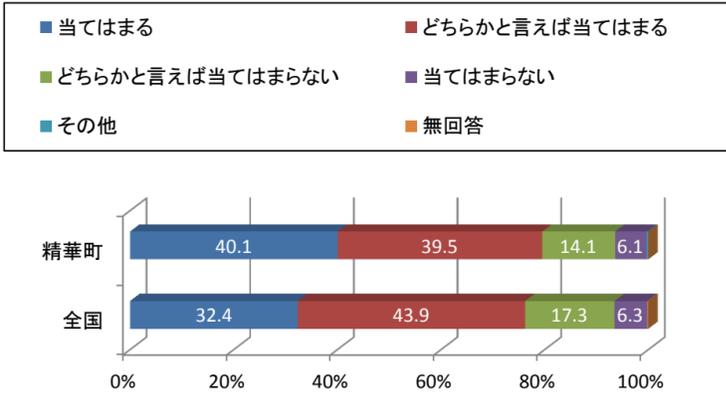
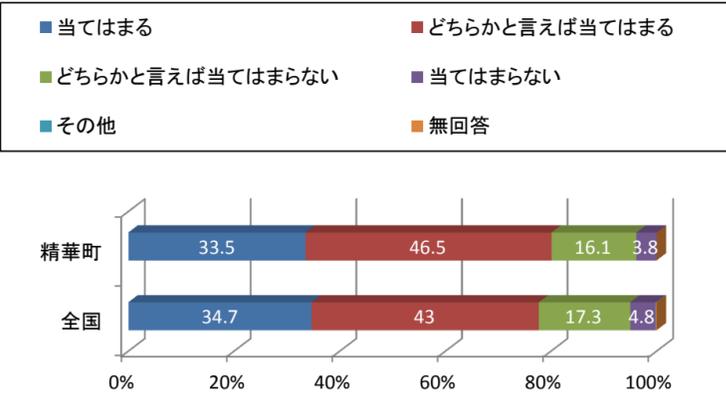
授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか



自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか



児童(生徒)の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか



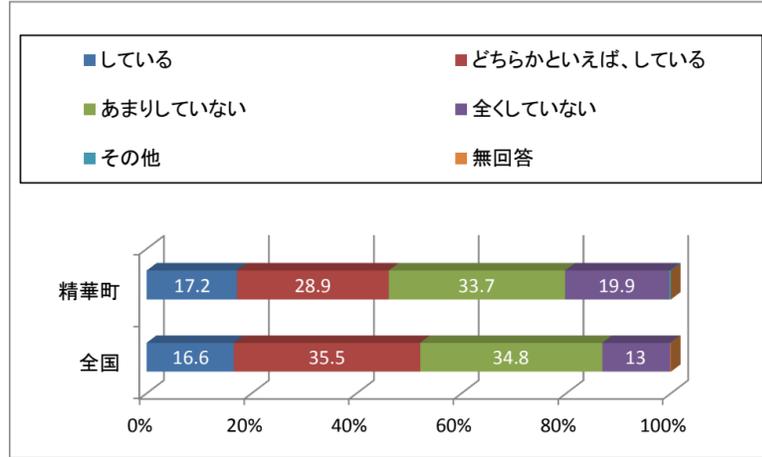
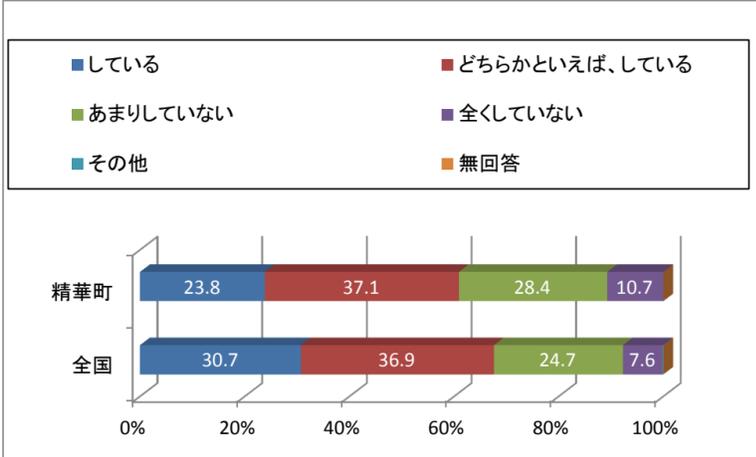
精華町では、77%をこえる子どもたちが、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいこうという意識で学習しています。また、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していることから、80%近い子どもたちが、話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができているとも感じています。

次期学習指導要領が目指す「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善が進みつつあります。

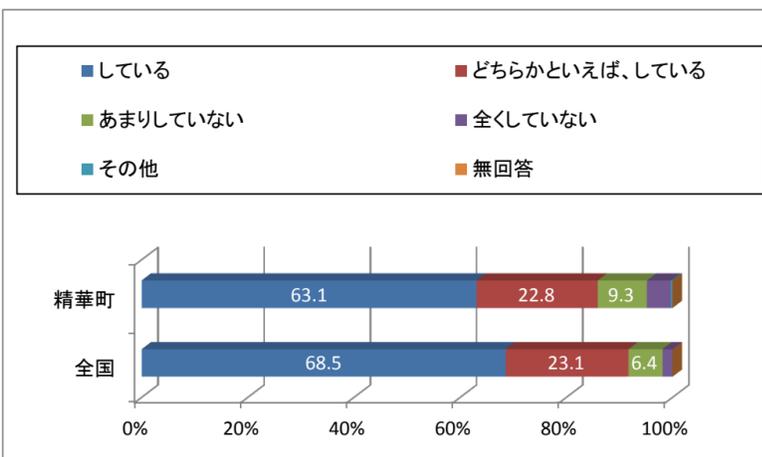
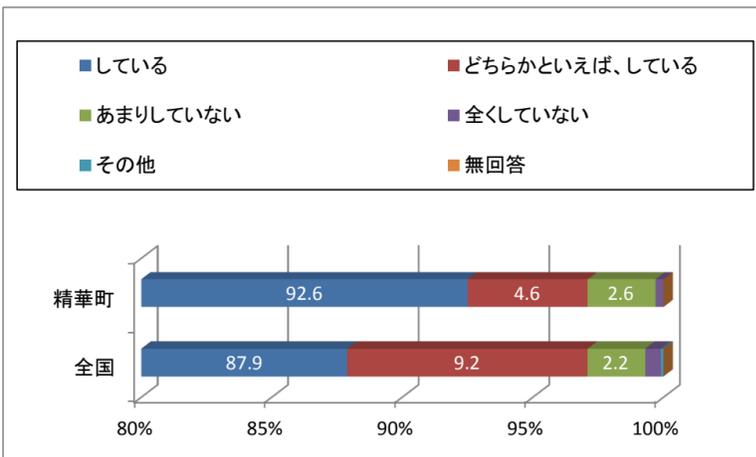
## 小学6年生

## 中学3年生

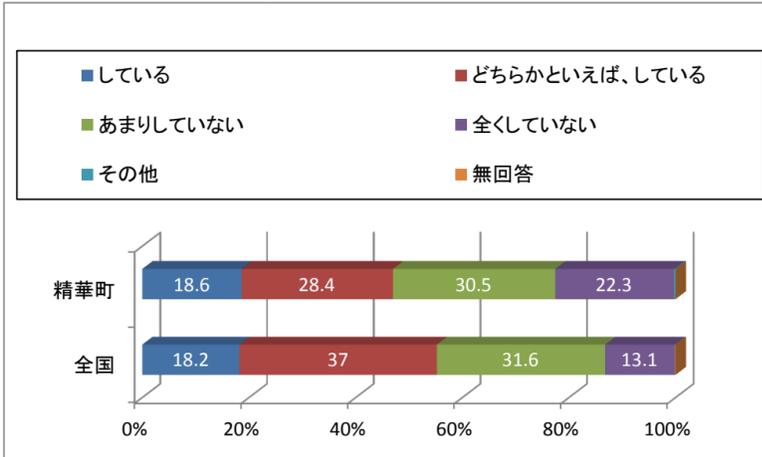
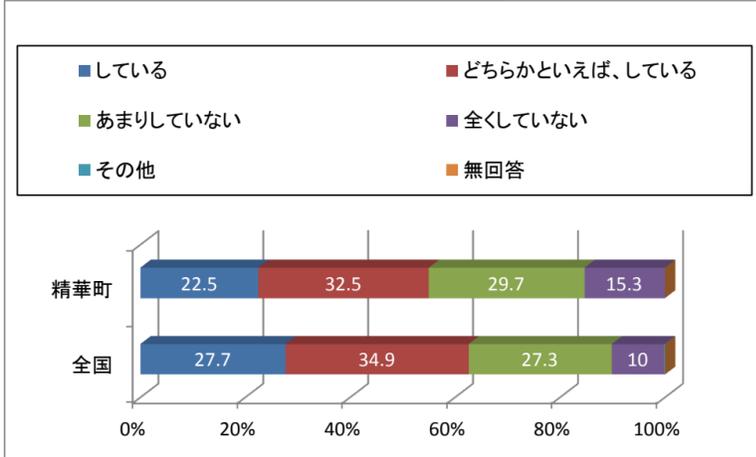
### 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか



### 家で学校の宿題をしていますか



### 家で、学校の授業の予習・復習をしていますか

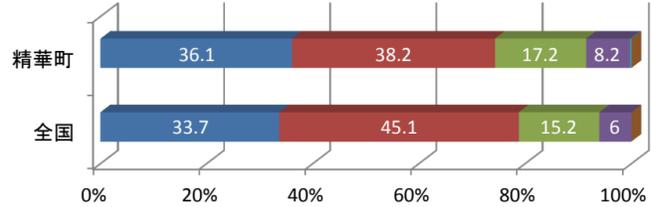
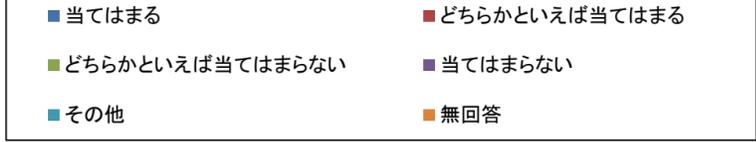
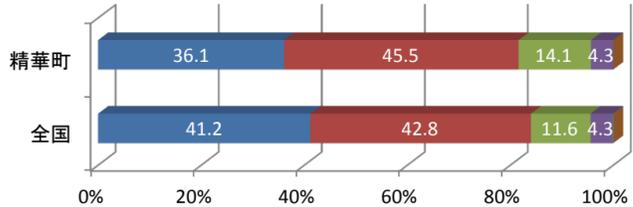


家庭での学習についての質問では、精華町の多くの子どもたちが、熱心に家庭で宿題に取り組んでいることがわかります。しかし、「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」の質問では、「当てはまる」と回答した小学6年生も中学3年生も、全国平均より低いという結果になりました。家庭以外での学習の機会もあるとは思いますが、基本的には、予習や復習を継続的に行うことで、学力が定着していきます。小学生の頃から、宿題だけではなく、積極的に家庭学習を進める習慣をつける必要があります。

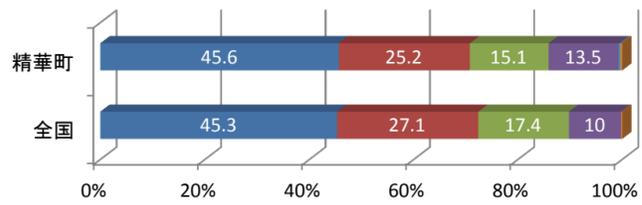
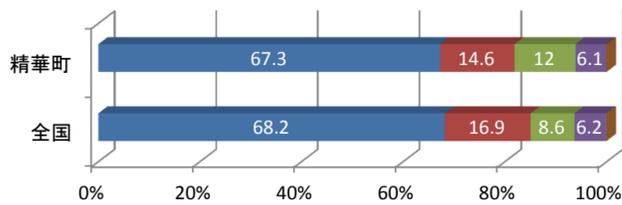
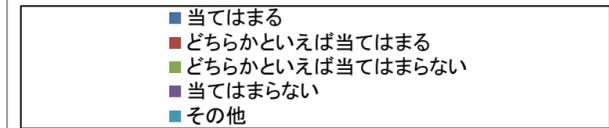
## 小学6年生

## 中学3年生

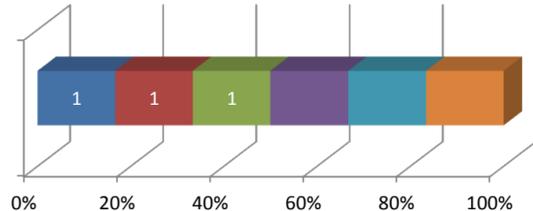
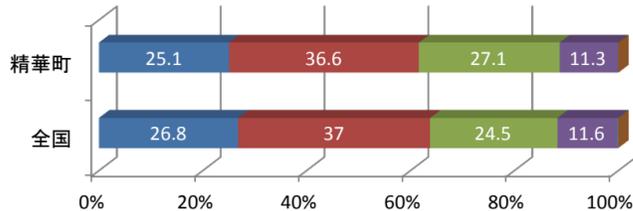
### 自分には良いところがあると思いますか



### 将来の夢や希望を持っていますか



### 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか

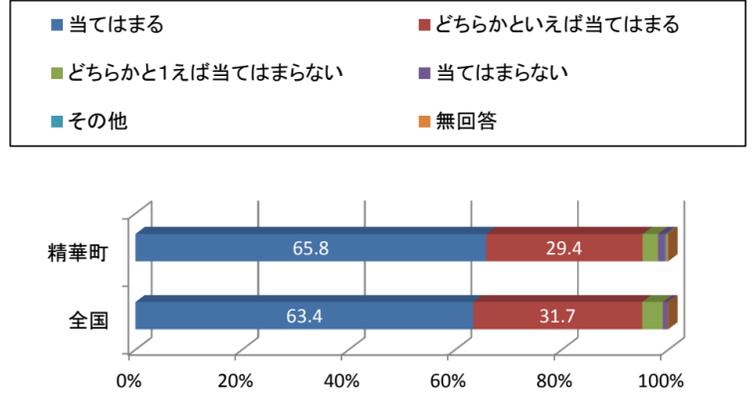
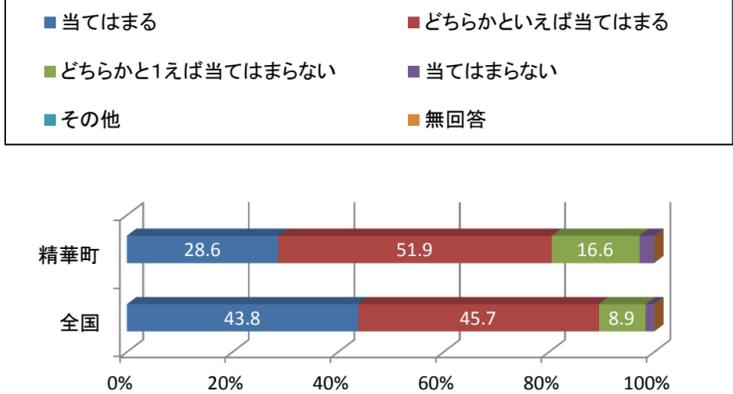


「自分には良いところがあると思いますか」の質問では「当てはまる」と回答した小学6年生及び中学3年生が、全国平均との比較で低いことが分かります。また、「将来の夢や目標を持っていますか」については、小学6年生で81.9%の児童が、中学3年生で70.8%の生徒が肯定的な回答をしています。将来の展望を持たせるためにも、自尊感情を高める取組を進めていくことが大切であると思われます。また、「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか」の質問では、中学3年生において、「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」を合わせると91.9%の生徒が関心を持っていることがわかりました。

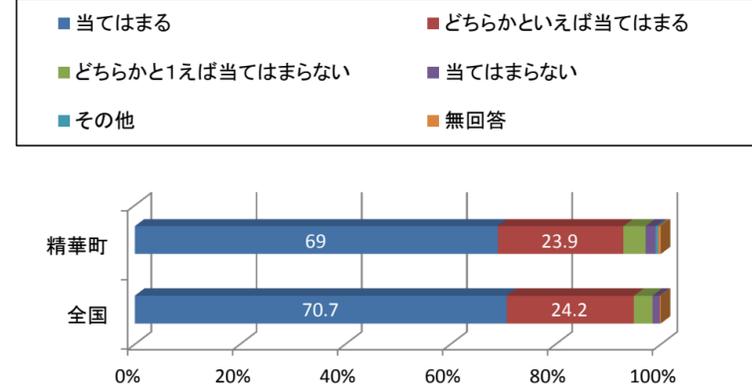
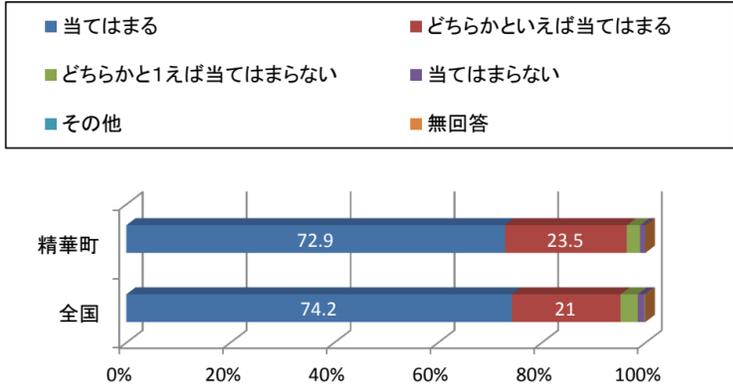
小学6年生

中学3年生

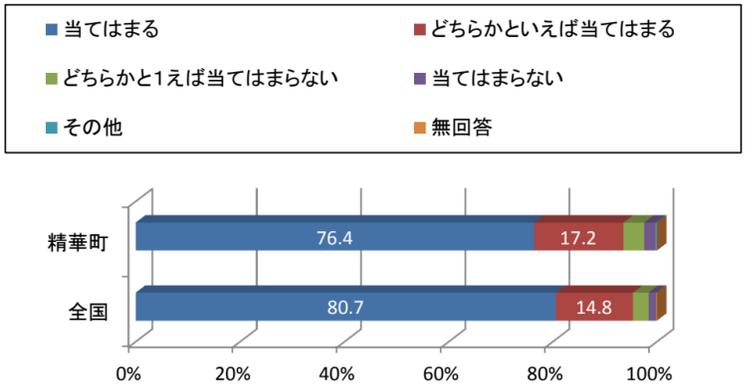
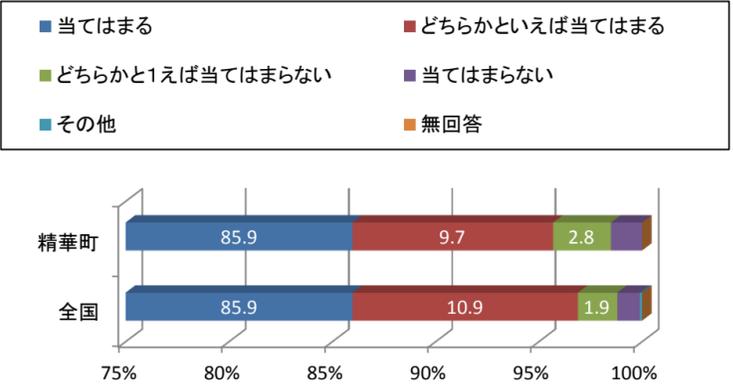
学校の規則を守っていますか



人の役に立つ人間になりたいと思いますか



いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか



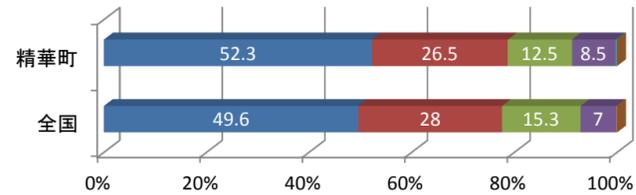
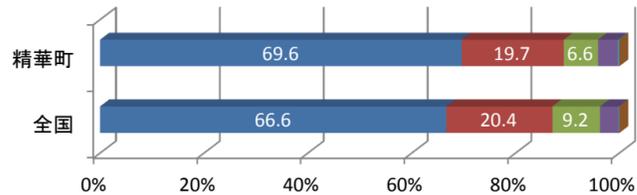
「学校の規則を守っていますか」の質問において、小学6年生の回答が全国平均を下回る結果となりました。各校では課題を分析し、適切な取組が必要であると思われます。次に、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問においては、90%以上の児童生徒が肯定的な回答をしています。また、「いじめ」に関する質問においてもほとんどの児童生徒が「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」と判断しています。

しかし、ごく少数ではありますが、肯定的な回答をしなかった児童生徒がいることから、引き続き道徳教育や人権教育を充実させていく必要があります。

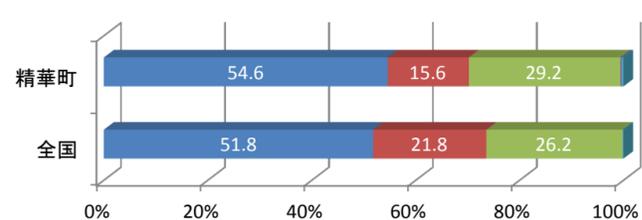
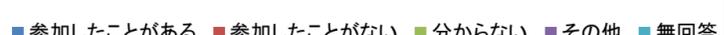
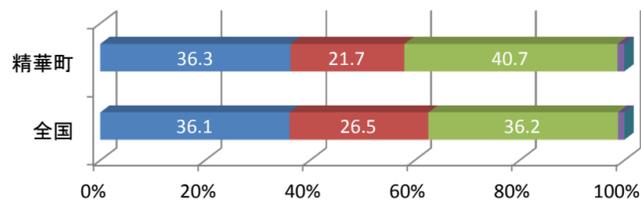
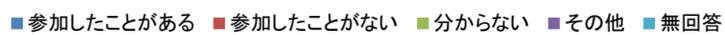
## 小学6年生

## 中学3年生

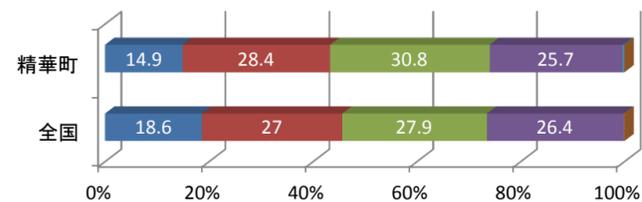
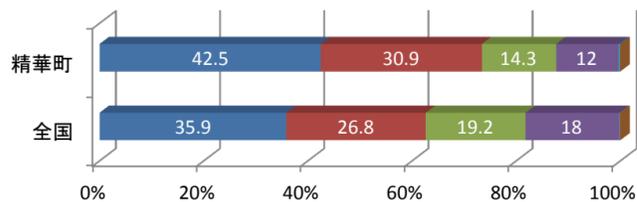
### 自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか



### 地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか



### 今住んでいる地域の行事に参加していますか

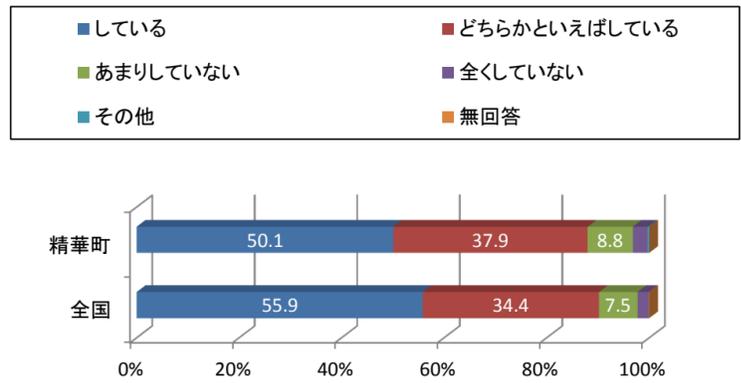
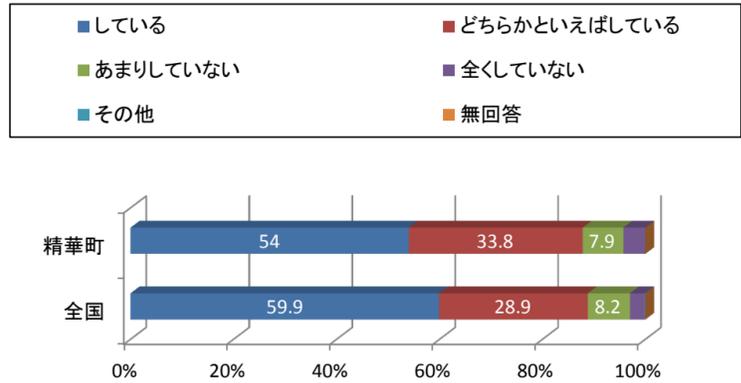


「自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか」の質問においては、小学6年生でも中学3年生でも、全国平均を上回っています。身近にこのような体験ができる環境にあることがうかがえます。次に、「今住んでいる地域の行事に参加していますか」や「地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか」については、小中学生とも「参加した」と回答した割合が、全国平均よりも概ね高い結果となりました。

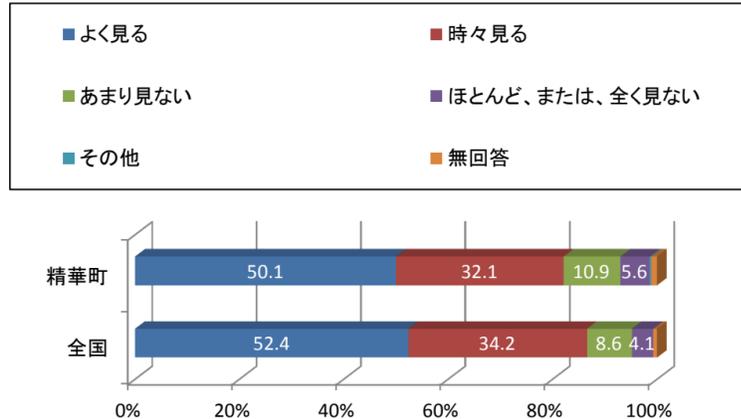
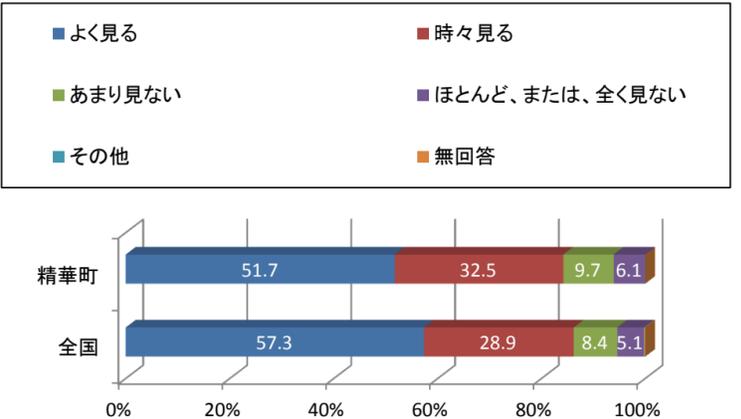
## 小学6年生

## 中学3年生

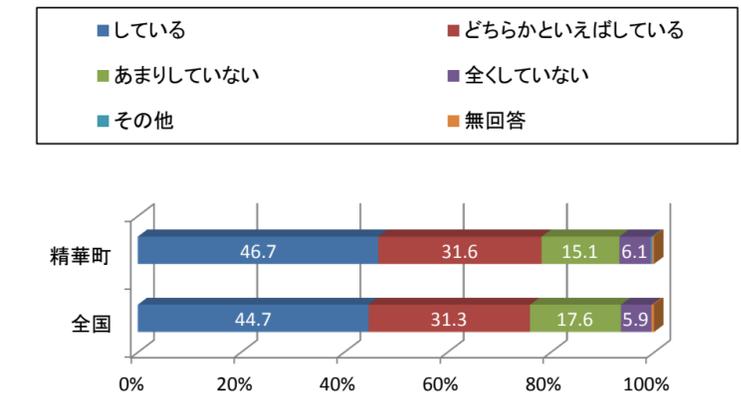
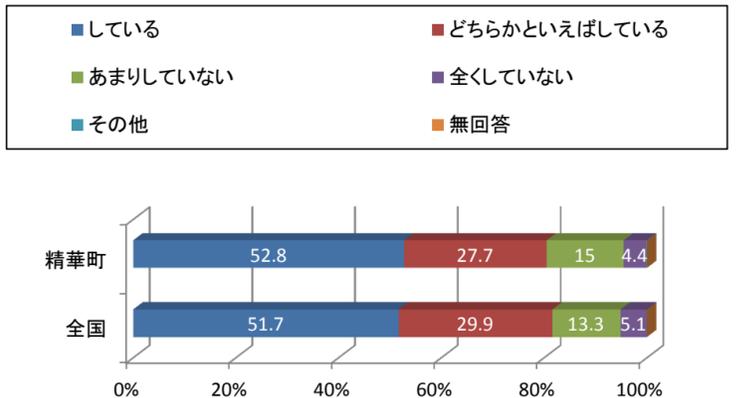
### 毎日、同じ時間くらいに起きていますか



### テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか(携帯電話やスマートフォンを使用する場合も含む)



### 家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか



朝の起床については、小学6年生及び中学3年生ともに規則正しく決まった時間に起きていることがわかります。また、「テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか」の質問では、概ね小中学生とも全国平均を下回る結果となっています。次に「家の人と学校での出来事について話をしますか」の質問では、小学6年生で80.5%、中学3年生で78.3%の児童生徒が肯定的な回答をしていることがわかります。